



# こしがや市議会だより

No.210

令和3年(2021年)

2月1日

発行 越谷市議会  
編集 議会報専門協議会  
☎964-2111 内線2405・2406  
(直通) ☎963-9261 FAX 966-6006

- ◆主な議案の内容 ..... ②③
- ◆審議結果 ..... ③
- ◆市政に対する一般質問 ..... ④⑤
- ◆常任委員会の活動 ..... ⑥
- ◆特別委員会の活動 ..... ⑦
- ◆市議会からのお知らせ ..... ⑧

『春の訪れ』 撮影者 横溝 猛様 (蒲生在住)  
撮影場所 越谷梅林公園 (平成29年(2017年) 2月)

「みんなが活躍する

安全・安心・共生都市」を目指して

―第5次越谷市総合振興計画基本構想を制定―

## 12月定例会の概要

令和2年12月定例会は、11月30日から12月18日までの19日間にわたり開催しました。

本定例会では、「越谷市部設置条例の一部を改正する条例制定について」など51件の市長提出議案をそれぞれ同意または可決しました。また、「越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定について」は賛成少数により否決しました。

※定例会の日程は市議会ホームページをご覧ください。

市議会ホームページで

## 各質問者の開始予定時刻を事前にお知らせ

本定例会から、市民に一般質問のスケジュールを分かりやすく公開するため、質問者の開始予定時刻をお知らせしています。また、一般質問の発言時間を質問と答弁を含めて、これまでの2時間から1時間に変更しました。なお、開始予定時刻は進行状況により前後する場合があります。

※質問者の開始予定時刻や質問内容を記載した一般質問通告一覧表は、市議会ホームページに掲載しています。傍聴にお越しの際や議会中継をご覧ください。ご参考としてください。

市議会だよりの表紙写真を募集しています。  
(詳しくは8ページをご覧ください)

UD FONT  
by MORISAWA



スマホ用アプリ「マチイロ」で市議会だよりをご覧ください。

マチイロ

市議会の様子は、市議会ホームページからご覧いただけます。

越谷市議会

検索

[http://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi\\_shisei/gikai/](http://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi_shisei/gikai/)





## 主な議案の内容

質疑および討論については、その主なものを掲載しています。各議案の概要は市議会ホームページに掲載しています。

### 市長提出議案

令和2年度越谷市一般会計  
補正予算(第8号)  
特別会計補正予算

一般会計における補正予算は、歳入では、事業費の追加等による国県支出金および市債の整理が主なものです。歳出については、障がい福祉、児童福祉などに係る扶助費等の追加のほか、新型コロナウイルス感染症に係る事業費の整理が主なものです。補正予算額は、一般会計で29億4000万円、特別会計全体で21億6990万円を追加し、事業会計を含めた全体の予算総額は、2431億3920万6000円となります。



越谷市保健所

#### ▼反対討論

(仮称) 緑の森公園保育所測量委託料に係る計画について、保護者や現場職員の意見の反映が十分ではないうえに、子どもたちのことを第一に考えているとは受け取れないため、反対する。

令和2年度越谷市一般会計  
補正予算(第9号)

「ひとり親世帯臨時特別給付金」および「感染防止対策協力金」を支給するため、予算を補正する必要が生じ、追加で提案されました。

補正予算額は、一般会計で3億2800万円を追加し、補正後の予算総額は、1602億2200万円となります。

#### ▼議案質疑

問 ひとり親世帯臨時特別給付金支給対象者は。

答 今回の再支給の対象者は、令和2年12月11日時点ですでにひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付の支給を受けている方または、申請している方である。支給手続が済んでいる方は2275人で、12月24日に振り込めるよう進めている。

問 ひとり親世帯臨時特別給付金支給開始に伴う課題や問題点は。

答 児童扶養手当の申請をいただいている方々を中心に支給する制度であるため、現場での混乱はあまりなかったと考える。

しかし対象者には家計急変者や年金支給者も含まれていたため、個別の申請の点で工夫が必要な部分もあった。

問 感染防止対策協力金支給対象店舗数の想定は。

答 市内の店舗数は2605店あるが、県の予算措置の見込みを踏まえ、約7割の1800店舗を見込んでいる。



新型コロナ対策に伴う見回り活動が行われた

### 第5次越谷市総合振興計画基本構想制定

本市の総合的かつ計画的なまちづくりを推進するにあたり、第5次越谷市総合振興計画基本構想を制定する必要があるため、提案されました。この総合振興計画基本構想は、令和3年度から令和12年度までの10年間で期間とします。

#### ▼議案質疑

問 今後のまちづくりの指針は。

答 稼げる第三セクターや自治体公社、また自治体新電力の実現等については、先進事例を参考にしながら調査研究していく。※委員会における主な審査の内

容は、7ページの「第5次総合振興計画特別委員会の活動」をご参照ください。

### 越谷市部設置条例の一部を改正する条例制定

第5次総合振興計画の着実な推進を図り、少子高齢化や人口減少等の社会構造の変化に対応していく組織を構築する必要があるため、提案されました。

本条例は、令和3年(2021年)4月1日から施行します。

#### ▼議案質疑

問 外部の専門家を危機管理監として招聘する考えは。

答 現状、内部からの登用を想定しているが、まずは新たな体制をスタートさせ、今後については随時検討していく。

問 目的と期待される効果は。

答 さまざまな行政課題に対応するため、危機管理の強化や、行政のデジタル化の推進に関する専門組織を設置し、重点的に推進していきたいと考えている。

### 越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定

危機管理体制等の充実により、さらなる市民サービスの向上を図るべく、職員定数を変更する必要があるため、提案されました。

市長部局の定数については、現行の「2320人」から80人増員し、教育委員会については、現行の「307人」から3人増員します。

本条例は、令和3年(2021年)4月1日から施行します。※本議案は否決しました。

## 人事議案

次の方の選任・推薦に同意しました。

越谷市監査委員

利根川 敏彦 氏(新任)

人権擁護委員候補者

石塚 登志子 氏(再任)

春日部市一ノ割四丁目

相模町二丁目



#### ▼議案質疑

問 市民サービスへの影響は。

答 定数増に伴い、特に民生福祉分野やまちづくりのプロジェクトにおいてより密に対応できると考えている。

問 民間活力やAI導入の考えは。

答 定数の見直しに当たり、まず組織・定数調整方針を定め、ITの活用、民間活力の導入、会計年度任用職員の活用など、職員の増員によらない手段を検討した上で、必要な人員を積算している。今回各部課から220人増の要望があったが、検討し絞り込んだ。

問 定数増に歯止めをかける考えは。

答 各部課のヒアリングが重要と考えており、今回もそれを踏まえた数字となっている。

問 増員する正規職員と会計年度任用職員との関連性は。

答 職員が常時実施する業務について正規職員を配置し、期間的に限定される業務等について

会計年度任用職員を配置する考えでいる。

#### ▼反対討論

▽ 職員定数の増員に伴う人件費について、職員83人では1年間で約6億8900万円の増額となる。必要な部署に人員を増強すること自体に対して、必ずしも賛同できないわけではないが、現段階において今後5年間の職員定数を決めてしまうことに問題があるため、反対する。

▽ 少子高齢化が進む中、本市の人口はいずれ減少することが予想される。住民サービスを受ける市民の絶対数が減っていく中、提供する側の職員数を増やすことは、その原資が税金である以上、慎重であるべきと考える。また今般のコロナ禍において先を見通すことは困難であり、毎年見直しされるべきと考え、反対する。

▽ 業務や組織の見直しを行っただうで新たな業務に必要な人員はどのくらいとなるのかを勘案し、現在の職員数と合わせた定員の上限を考えるべきである。また、コロナ禍により今後の財政状況が厳しくなるのは明白であり、このタイミングで5年先まで定員増とすべきではないと考え、反対する。

▽ 第5次総合振興計画の実行、



また保健所の体制強化や大規模  
保育所の定員増に係る職員数増  
加について否定はしないが、新  
型コロナの影響により見通しが  
つかない中、現段階で5年間の  
職員定数増加を決めるべきでは  
ないと考え、反対する。

▽ 原則5年先を見据えた上限  
数でなく、単年度ごとの最低限  
の定数増を提案すべきと考える。  
また、さらなる市民サービスの  
向上を図るとあるが、行政課題  
である職員定数については、よ  
り慎重な対応をすべきと考え、  
反対する。

▼賛成討論

▽ 今年度は新型コロナの影響  
によりこれまでになかった業務  
も増え、さまざまな対応が必要  
となっており、公共サービスを  
担う全ての方々が、人員や、こ  
なすべき業務量に余裕のない中  
で、日々精いっぱい業務に当た  
っている。一般の社会状況を鑑  
みても、できる限り抑制をした  
うえでの増員であると考ええる。  
財政運営とのバランスを考慮し  
ながら、今後のまちづくりに適  
正、円滑に進める体制づくりに  
資すると考え、賛成する。

▽ 今年度は、コロナ禍の下で、  
市職員は疲弊しているうえ、今  
後も未知の感染症や、災害の激  
甚化、頻発化についても予測さ  
れている。行政の役割は、数字  
に表れない役割が大きく、デジ  
タル導入によりすぐに人員削減  
につながるということにはなら  
ない。市民の命、暮らしを守る  
ために市職員の増員が必要と考  
え、賛成する。

令和2年12月定例会

審議結果

◇議案の概要は市議会ホームページから確認できます。

すべての議員が賛成した議案

議案番号	付託委員会	議案名	議案番号	付託委員会	議案名
市長提出第104号	省略	越谷市監査委員の選任につき同意を求めることについて	市長提出第131号	民生	指定管理者の指定について（越谷市蒲生交流館）
市長提出第105号	省略	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長提出第132号	民生	指定管理者の指定について（越谷市南部交流館）
市長提出第106号	第5次総合振興計画	第5次越谷市総合振興計画基本構想制定について	市長提出第133号	民生	指定管理者の指定について（越谷市大袋北交流館）
市長提出第107号	総務	越谷市部設置条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第134号	民生	指定管理者の指定について（越谷市桜井交流館）
市長提出第109号	省略	越谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第135号	民生	指定管理者の指定について（越谷市南越谷交流館）
市長提出第110号	省略	市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第136号	民生	指定管理者の指定について（越谷市障害者福祉センターこぼと館）
市長提出第111号	省略	越谷市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第137号	民生	指定管理者の指定について（越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと）
市長提出第112号	省略	越谷市常勤監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第138号	建設	越谷市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例制定について
市長提出第114号	総務	越谷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第139号	建設	越谷都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例制定について
市長提出第115号	総務	越谷市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第140号	建設	指定管理者の指定について（花田苑）
市長提出第116号	総務	越谷市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第141号	建設	指定管理者の指定について（キャンベルタウン野鳥の森）
市長提出第117号	総務	財産の取得について（新本庁舎備品（キャビネット・保管庫））	市長提出第142号	建設	市道路線の廃止について
市長提出第118号	総務	財産の取得について（新本庁舎備品（事務用机））	市長提出第143号	建設	市道路線の認定について
市長提出第119号	総務	財産の取得について（新本庁舎備品（カウンター・記載台外））	市長提出第144号	教育・環境経済	越谷市立あだたら高原少年自然の家条例を廃止する条例制定について
市長提出第120号	総務	財産の取得について（新本庁舎備品（ブラインド・カーテン外））	市長提出第145号	教育・環境経済	指定管理者の指定について（越谷コミュニティセンター）
市長提出第121号	総務	財産の取得について（新本庁舎備品（議場什器・特別室什器））	市長提出第146号	教育・環境経済	指定管理者の指定について（越谷市日本文化伝承の館こしがや能楽堂）
市長提出第122号	総務	訴えの提起について	市長提出第147号	教育・環境経済	指定管理者の指定について（越谷市立総合体育館）
市長提出第123号	民生	越谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第148号	教育・環境経済	指定管理者の指定について（越谷市民球場・越谷市立越谷総合公園多目的運動場・越谷市立越谷総合公園庭球場）
市長提出第124号	民生	越谷市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第149号	教育・環境経済	指定管理者の指定について（越谷市立しらこぼと運動公園競技場・越谷市立しらこぼと運動公園第2競技場・越谷市立しらこぼと運動公園野球場・越谷市立しらこぼと運動公園庭球場・越谷市立しらこぼと運動公園ソフトボール場）
市長提出第125号	民生	越谷市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について	市長提出第150号	教育・環境経済	指定管理者の指定について（緑の森公園越谷市弓道場）
市長提出第126号	民生	越谷市後期高齢者医療に関する条例等の一部を改正する条例制定について	市長提出第152号	民生	令和2年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について
市長提出第127号	民生	指定管理者の指定について（越谷市中央市民会館）	市長提出第153号	民生	令和2年度越谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について
市長提出第128号	民生	指定管理者の指定について（越谷市北部市民会館）	市長提出第154号	民生	令和2年度越谷市介護保険特別会計補正予算（第2号）について
市長提出第129号	民生	指定管理者の指定について（越谷市赤山交流館）	市長提出第155号	省略	令和2年度越谷市一般会計補正予算（第9号）について
市長提出第130号	民生	指定管理者の指定について（越谷市大沢北交流館）			

賛否が分かれた議案

議案番号 付託委員会 議案名		会派名					自由民主党越谷市議団					公明党越谷市議団					立憲・市民ネット					日本共産党					刷新クラブ					維	無	賛	反	本会議議決結果
		議員名	野口佳司	伊藤治	金井直樹	島田玲子	小林豊代子	大野保司	服部正一	野口和幸	守屋亨	岡野英美	竹内栄治	瀬賀恭子	畑谷茂	久保田茂	細川威	後藤孝江	福田晃	松田典子	山田裕子	清水泉	山田大助	宮川雅之	工藤秀次	大和田哲	松島孝夫	武藤智	浅古高志	野口高明	小林成好	白川秀嗣	菊地貴光			
市長提出第108号	総務	越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定について	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	11	19	否決
市長提出第113号	省略	越谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	26	4	可決
市長提出第151号	分割（※）	令和2年度越谷市一般会計補正予算（第8号）について	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	26	4	可決

※総務、民生、建設、教育・環境経済分  
凡例：○…賛成    ×…反対    議…議長（議長は採決に加わりません）  
会派名の日本共産党は「日本共産党越谷市議団」、刷新クラブは「越谷刷新クラブ」、維は「日本維新の会」、無は「無所属」の略  
＜越谷市議会議員 条例定数＝32人 現員数＝31人＞



# 市政に対する 一般質問

Question

12月定例会では20人の議員が市政全般について質問を行いました。新型コロナウイルス感染症対策のため出席者を必要最小限にして実施しました。

各議員の氏名の下にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。

自由民主党越谷市議団  
大野 保司 議員



Q コロナ禍における産業振興について

問 11月7日から12月13日までウイズコロナの体験交流イベントとして開催された越谷発の越谷技博の評価および今後の支援は。

市長 本市の魅力を発信する新しい取り組みとして、来年度以降もより効果的に実施できるように支援していく。

問 こしがやキャッシュレスプレミアムキャンペーンの周知は。市長 広報こしがや、越谷商工会議所のホームページ等において広く周知を行っている。

日本共産党越谷市議団  
宮川 雅之 議員



Q ペット同伴時の避難について

問 ペットと同伴避難できる避難所の状況は。市長 市内92カ所の指定避難所について、原則ペットとの同伴



愛する家族全員で避難するために

公明党越谷市議団  
岡野 英美 議員



Q 図書館における電子書籍の導入について

問 図書館に電子書籍を導入す

避難を認めている。避難所運営マニュアルに基づき、飼育場所は原則屋外の空きスペースとしているが、台風や大雨時には屋内にするなど、災害の種別や規模に応じて対応していく。今後も、動物に対して多様な価値観を持つ避難者が共に避難所生活を送れるよう支援していく。

る考えは。

教育長 コロナ禍の影響もあり、既に導入している図書館では貸し出し数が増えているという声も聞く。また、蔵書の配架スペースが不要になることや、汚損破損等の減少にもつながると考えている。読書バリアフリー法の観点から見ても読書環境の充実が期待できることから、図書館システムの更改と併せた電子書籍の導入について検討を進めていきたい。



コロナ禍により、電子書籍の需要がさらに高まる

立憲・市民ネット  
清水 泉 議員



Q (仮称)介護者サポーター養成講座の開催について

問 介護者支援の充実に向けた取り組みは。

市長 家族介護支援事業の一つとして、「こころが軽くなる介護のヒント」と題した講演会を毎年開催している。また、認知症サポーター養成講座やスキルアップ講座を開催し、サポーター数は4万人を超えている。今後についても介護者向け講演会

において介護者サロンをテーマに取り上げるなど、地域で活躍する介護者サポーターの創出に努めていく。

自由民主党越谷市議団  
野口 和幸 議員



Q 越谷市における児童虐待対応について

問 児童虐待防止対策への支援体制および官民一体の方策は。

市長 越谷市要保護児童対策地域協議会において、関係機関がそれぞれの役割と責務を果たしながら緊密な連携に努め、児童虐待防止対策の取り組みを一層推進している。さらに虐待や事件を無くすため、ご指摘の国が官民一体となり進める「支援対象児童等見守り強化事業」については、民間団体へ子ども見守りの協力を求めることなど、他市の事例を研究していきたい。

立憲・市民ネット  
松田 典子 議員



Q 新型コロナウイルス感染症による差別をしない・させない取り組みについて

問 差別や偏見のないまちを目指すし、シトラスリボンプロジェクトに参加する考えは。

市長 たとえウイルスに感染しても、誰もが笑顔を取り戻せる社会に、という願いから生まれ、全国で広がりを見せている運動であると認識している。この運動への参加や具体的な取り組みについては、近隣の自治体などを参考に検討していきながら、今後も人権教育、啓発を積極的に推進し、人権意識の高揚に努



シトラスリボンプロジェクトのロゴマーク

めていく。

自由民主党越谷市議団  
金井 直樹 議員



Q 地区からのまちづくりについて

問 第5次総合振興計画における地区からのまちづくりの進め方と、地区センターの機能強化の考えは。

市長 今後各地区センターを中心に、関係団体や地区の皆さんと連携し取り組むとともに、地区センターの機能強化や支所の設置について調査研究していく。問 機能強化に伴う既存事業の見直しは。

公明党越谷市議団  
竹内 栄治 議員



Q 国土強靱化地域計画について

問 国土強靱化地域計画を早期に策定する考えは。

市長 今後はパンデミック時における自然災害の発生といった複合災害への対応など、新たな視点での危機管理が必要と考え、横断的に取り組む。国のガイドラインや先進自治体の事例を参考にしながら、庁内の策定体制やスケジュール等について検討しており、今後は本市の各種計画との整合性を図りつつ、早期の策定に向けて取り組んでいく。

自由民主党越谷市議団  
服部 正一 議員



Q 小中一貫教育の将来像について

問 小中一貫教育を実施するにあたり、将来像は。

教育長 3学園で想定する小中一貫校では、同じ子どもたちを9年間系統的に指導することができる。児童生徒がさまざまな関わりを持つことで、学力の向上だけでなく、思いやりの心を育むとともに、自己肯定感の高揚等も期待できる。また、地域と学校とのつながりも一層深まるため、小中一貫校の強みを生かした教育内容と指導体制を確立し、特色ある教育を展開できるように学校を目指していく。

無所属  
菊地 貴光 議員



Q 新本庁舎完成後の市役所について

問 新本庁舎への移転スケジュールと移転後の庁内案内は。また周辺道路の整備の予定は。市長 新本庁舎と第二庁舎を結



ぶ連絡通路を令和3年4月から使用開始し、ゴールデンウィークを中心に新本庁舎へ移転する。移転後に来庁者が迷わないよう、総合受付、フロアガイド等を配置するほか、分かりやすい案内掲示の工夫を検討している。周辺道路は、越谷駅東口からの市役所通り線の延伸を含めて整備を進める予定である。

**立憲・市民ネット**  
**後藤 孝江 議員**



**ひきこもりの現状と今後の取り組みについて**

問 ひきこもりを正しく理解してもらうための取り組みは。

市長 電話および来所相談、家庭訪問、手紙の送付等の個別支援のほか、外へ出るきっかけのための当事者の居場所事業や、共通の悩みを抱える家族同士が思いを共有する家族の集い事業を開催している。今後は相談窓口の一層の周知と、窓口の名称変更などにより相談しやすい体制の整備を進めていく。また、市民の方々にひきこもりを正しく理解していただくための研修会等の実施を検討している。

**日本共産党越谷市議団**  
**山田 大助 議員**



**保育所の増設について**

問 保育所の大規模化・2階建ては保育事故のリスクが高く、職員の意思疎通も困難。他自治体の例というが、近隣にはこの規模の施設はない。3カ所の土地を有効活用して平屋で増設

し、低年齢児枠を拡大して、民間施設を圧迫しない検討は。

市長 理想は平屋だが、民間施設への影響の懸念があるため、新設する考えはない。初めての規模だが、他自治体の例を参考に充実に努める前提で、計画通り進めたい。



大沢第一・中央保育所建替え用地図

**立憲・市民ネット**  
**山田 裕子 議員**



**ひとり親家庭や生活困窮者への食料支援について**

問 休日の市役所玄関前や公共施設等を活用し、フードパントリー事業を広げる考えは。

市長 食品の保管や配布の場所確保は重要だが、公共施設等を活用する場合、各施設との調整や必要な設備の有無など多くの課題があり、即座に対応することとは難しい。そのため、県内で組織されていることも応援ネットワーク埼玉の活用を案内し、支援したい企業や個人と支援を受けた団体とのマッチングをすることにより、円滑に事業が実施できるよう支援していく。

**日本共産党越谷市議団**  
**大和田 哲 議員**



**レイクタウン地域または隣接地への学校新設について**

問 レイクタウン地域への学校新設に向けた動きは。

市長 レイクタウン地域の児童生徒数の伸びを受け、レイクタウン地域内や隣接地に学校新設を検討するよう教育委員会に指示をしたが、用地の確保は難しいという報告を受け、3学園構想の整備が最適と判断した。教育長 用地確保にはさまざまな問題があり、別の方策が必要だった。既存学校施設等を有効活用し、3学園を設立することにした。



元気に登校する川柳小学校の児童

**立憲・市民ネット**  
**福田 晃 議員**



**ヤングケアラーの支援について**

問 県のケアラー支援条例の制定を受け、教育現場での対応は。教育長 各学校で教職員が児童生徒の状況把握に努め、教育セ

ンターでは、学校には直接相談できない児童生徒のさまざまな悩みや不安を相談できるハートコール等、相談窓口を設け支援している。家族に対する介護や養育を行うことにより、生活や健康状態に影響がある児童生徒を把握した場合には、今後も学校や関係部署と連携を図り、実態に応じて適切な支援が受けられるようにしていく。

**越谷刷新クラブ**  
**浅古 高志 議員**



**適正な土地利用について**

問 仮登記等により所有権移転が困難な農地への対応状況は。

市長 所有権の移転にあたっては、権利者の同意、承諾あるいは仮登記等の抹消が必要となる。しかし、近年、権利者の所在が不明等の理由により、仮登記抹消の手続きができないなどの相談がこれまで数件、本市農業委員会に寄せられている。このような相談については、経過や権利関係などを伺いながら課題を整理した上で、相談者の要望に沿った専門の窓口等を案内している。

**日本共産党越谷市議団**  
**工藤 秀次 議員**



**PCR検査の検査基準について**

問 新型コロナウイルス感染症について、PCR検査の範囲や基準を拡大して感染症防止に取り組む考えは。市長 保健所では、国で定めら

れた積極的疫学調査実施要領に基づき、感染者が確認された場合、接触状況等について調査を行い、検査対象を確定し、対応を取っている。なお、クラスターが発生した場合は、多数の方の検査が必要ことから、民間検査機関への検査委託を行い、感染拡大を防止するため、適切に対応している。

**公明党越谷市議団**  
**久保田 茂 議員**



**耐震改修補助金の対象期間拡充について**

問 木造住宅の耐震化に向けた耐震改修補助金の対象期間拡充の考えは。

市長 現在、改定越谷市建築物耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に建築した旧耐震基準の建築物の耐震化を促進している。本年度、本計画の改定を進めており、対象建築物を平成12年5月31日以前に建築された木造住宅まで拡充する方針を示している。今後も木造住宅の耐震化の促進を図り、安心して住むことができる住宅環境をつくっていく。

**越谷刷新クラブ**  
**野口 高明 議員**



**GIGAスクール構想開始に向けた取り組みについて**

問 デジタルドリル学習の積極的な活用や統合型校務支援システムとの連携により、教員の仕事量を減らし、働き方改革に繋げていく考えは。教育長 導入済みの校務支援シ

**日本維新の会**  
**小林 成好 議員**



**がん検診について**

問 コロナ禍における今年度のがん検診の実施状況および受診率は。

市長 がん検診は、4月の緊急事態宣言を受け、例年より1カ月遅れの開始となったが、期間を延期し実施した。また、胃がんおよび乳がん検診は前年度に比べ受診率が低下したが、他のがん検診は前年度並みの受診率を維持した。今後も受診率が低下することのないよう、がん検診の重要性を周知するとともに、コロナ禍を踏まえた受診体制の整備に取り組んでいく。



タブレット端末を使用する子ども達





## 総務

### 越谷市部設置条例の一部を改正する条例制定について

危機管理監が担う役割や子ども家庭部再編の理由などについて質疑がありました。

### 越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定について

問 定数増員の算出根拠および妥当性は。

答 業務の委託化やITの活用など増員に頼らない方策を検討し、今後5年間に必要最低限の人員について増員とした。

問 職員の超過勤務の実態は。また、定数が現状維持となった場合の影響は。

答 職員の超過勤務は微増傾向にある。増員がない場合、行政ニーズ等に対応できない可能性があり、影響は大きいと考える。

問 生活保護業務に関する定数増の内容は。また、さらなる定数増の考えは。さらに、エッセンシャルワーカー等への手当や保障に関する財源を国に要望していく考えは。

答 福祉需要の増加により増員を提案している。配置基準の引き上げは、人件費など総合的に考えていきたい。さらに、エッセンシャルワーカー等への手当や保障など積極的に国へ要望していきたい。

問 社会情勢が見通せないコロナ禍で5年

## 常任委員会の活動

12月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案43件を所管の常任委員会において審査を行い、総務常任委員会付託の「越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定について」は否決、その他の議案は原案可決しました。※質疑のあった議案については主な質疑項目を掲載しています。また、賛否が分かれた議案については、質疑項目と答弁要旨を掲載しています。

先を見据えた定数とした理由は。また、AI、RPAの活用と効果および職員定数に及ぼす影響は。

答 総合振興計画の節目で定数改正をしてきた。今回も計画の見直しの時期にあり、定数を見直していきたい。また、RPA導入の実証実験では、事務の効率化が図られた。今後はAIなどを活用し人員配置を査定していきたい。

問 行政課題は時々刻々と変化しており、職員定数もその都度対応すべきと考えるが見解は。また、人件費も含め義務的経費の割合が高くなると、投資的経費は見込めなくなるが、財政における基本的な考え方は。

答 職員定数の今後の対応については、検討していきたいと考える。また、義務的経費の抑制が図れるよう努力していきたい。

問 来年度の採用において、合否の結果に関する状況は。

答 新たな業務の定数の増員であり、議決

をいただいた上で、全体の人数がでるため合格の通知を保留にしている状況である。

▶討論 反対討論が2件、賛成討論が2件ありました。

### 越谷市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について

名称を消防局とすることによる効果などについて質疑がありました。

### 財産の取得について（新本庁舎備品（キャビネット・保管庫））

指名業者の選定方法などについて質疑がありました。

### 令和2年度越谷市一般会計補正予算（第8号）について

財政調整基金の積立金を減額し、新型コロナウイルス感染症対策に充てる考えなどについて質疑がありました。



委員会の詳細は録画映像をご覧ください。  
QRコードを読み取るとご覧いただけます。



## 民生

### 越谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

改正による影響額や累進税率導入の考えについて質疑がありました。

### 越谷市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について

公立保育所における定員の考え方や保育士の採用状況について質疑がありました。

### 越谷市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について

保育士採用条件の基準や配置基準変更に至った経緯などについて質疑がありました。

### 指定管理者の指定について（越谷市中央市民会館）

事業者選定方法やネットワーク環境を整備する考えなどについて質疑がありました。



市民活動の拠点 中央市民会館

### 指定管理者の指定について（越谷市赤山交流館）

交流館委託料の算出方法や各交流館の委託料の差について質疑がありました。

### 指定管理者の指定について（越谷市大沢北交流館）

大沢地区センター移設による影響や年間委託料などについて質疑がありました。

### 令和2年度越谷市一般会計補正予算（第8号）について

問 （仮称）緑の森公園保育所測量委託料の内容は。また、建替え移転の経緯および

各関係者の意見の反映状況は。さらに、定員が増加することへの懸念は。

答 緑の森公園に隣接する土地に、老朽化により耐震化を優先する施設に位置付けられている大沢第一保育所と中央保育所を一体化して整備する方針となり、当該用地の測量調査を予定している。現場や保護者等からは期待と不安の声があるが、設計概要等がまとまり次第、説明し意見を伺っていきたい。なお、定員増となっても1クラス当たりの人数を増やす予定はなく、保育環境が悪化するものではないと考えている。

問 （仮称）緑の森公園保育所における園児1人あたりの平米数の確保は。また、周辺の道路状況等への懸念は。

答 国の基準を順守した設計にしていく。また、2階建てを想定しており、300人規模の定員数でも対応できると考えている。道路状況等は隣接する久伊豆神社等と相談しながら、今後対応策を検討していく。

▶討論 反対討論が1件ありました。



## 建設

### 越谷市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例制定について

NPO法人等含め市全体の公共交通を考える認識などについて質疑がありました。

### 越谷都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例制定について

受益者負担金延滞金の推移や利率の変動内容などについて質疑がありました。

### 指定管理者の指定について（花田苑）

公募選定の理由や応募しやすい環境づくりの考えなどについて質疑がありました。

### 市道路線の廃止について

学校法人獨協学園への市道路線払い下げ

の経緯や譲渡敷地の取り扱いに関する協定書の内容などについて質疑がありました。

### 令和2年度越谷市一般会計補正予算（第8号）について

越谷吉川線整備事業費負担金と浦和野田線整備事業費負担金の増額理由や住民説明会などについて質疑がありました。



風情ある景観が広がる花田苑



## 教育・環境経済

### 指定管理者の指定について（越谷コミュニティセンター）

指定管理者を随意指定とした理由などについて質疑がありました。

### 指定管理者の指定について（越谷市立総合体育館）

評価表における施設所管課の意見を踏まえた評価点の考え方などについて質疑がありました。

### 令和2年度越谷市一般会計補正予算（第8号）について

小学校費で光熱水費を増額する理由などについて質疑がありました。



## 基本構想

令和2年12月定例会に上程された市長提出議案のうち、「第5次越谷市総合振興計画基本構想制定について」が当委員会に付託され、12月4日に審査を行い、原案可決しました。※主な質疑項目を掲載しています。

### 序論

#### 第1章 総合振興計画について

・コロナ禍における市民参加の取り組みの実施状況は。また、パブリックコメントや総合振興計画専門委員からの意見の反映は。  
・「市民の誰もが「住み続けたい」と思える越谷」が示す内容は。

#### 第2章 日本を取り巻く社会潮流

・2050年までに脱炭素社会の実現を目指す考えは。  
・本市におけるグリーンインフラストラクチャー（※）の取り組みの考え方は。  
※自然環境が有する機能を社会におけるさまざまな課題解決に活用しようとする考え方

#### 第5次総合振興計画

## 特別委員会の活動

令和2年3月定例会で設置された当委員会では、第5次総合振興計画の策定経過について調査を行ってきました。会議の概要についてお知らせします。

第5次総合振興計画では、本市の将来像を「水と緑と太陽に恵まれた みんなが活躍する安全・安心・共生都市」として、まちづくりを進めます。

### 基本構想

#### 第2章 越谷市の将来像

・SDGsの認知の現状と今後の向上に向けた取り組みは。



持続可能な開発目標「SDGs」のポスター

・スマート自治体とスマートシティの違いは。

・コロナ禍による社会構造の変化を人口ビジョンに反映させる考えは。

#### 第3章 まちづくりの目標

・RPAの業務効率における費用対効果と今後の展望は。また、AI導入の現状と今後の展望は。  
・公助の役割についての考え方は。

#### 第4章 地区からのまちづくり

・地区からのまちづくりの展開にあたり注視する点は。また、地区まちづくり会議で出された意見を反映する考えは。

### 序論および基本構想に関する総括質疑

・コロナ禍の今、本計画を策定する必要性についての認識は。

## 前期基本計画（素案）

～ 閉会中に開催した会議について ～  
令和2年(2020年)10月29日に開催された会議では、前回の前期基本計画（素案）の調査において未了となっていた財政予測、分野別計画の指標のうち未了となっていた指標について、調査しました。※主な質疑項目と答弁要旨を掲載しています。

### 財政予測

問 財政予測と基本計画全体の整合性は。また、計画ありきではなく、市民目線で財政計画を都度修正しながら取り組む考えは。

答 今回の財政予測をもとに、今後の実施計画策定の中で調整するが、今回の予測には、想定が難しい投資的事業などは入っていないため、今後修正し再度示していく。また、行政は市民のためという認識のもと、財政状況に応じて優先度を考慮しながら取り組んでいきたい。

問 今後の危機的状況の想定と柔軟な財政運営の考え方は。

答 コロナ禍による財政への影響を見通すことは困難だが、リーマンショックを踏まえ歳入計画を組んだ。今後さらなる危機的状況が発生した際は、財政調整基金を活用していく。また、この状況を機に、事業の統合・廃止を含めて見直しを行うが、現状、大幅な歳入増を見込める施策はないため、自主財源を含め収入確保に努めていく。

問 債権管理における現状と今後の対策は。

答 地方税法や国税徴収法に基づき収納を行うものは、口座振替制度や今後導入する電子納付等、納期内納付に向け周知徹底を図り、滞納発生時は早めの対策を講じていく。また、

税外債権の対応は各担当課で行っており、説明会などで指導助言を行っている。さらに、各課に民法改正による債権管理への影響を精査するよう依頼している。

問 一般会計歳入計画の繰入金の考え方は。

答 今回の計画は、本庁舎整備事業に伴う公共施設等整備基金からの繰入金を計上している。事業規模が大きく、実施すると通常の行政サービスに影響が出る事業の執行に当たっては、一般財源相当分を基金に積み立てて対応しており、今後も大規模事業実施の際は、他に影響がないよう努める。

問 扶助費の推移と財源不足への対応についての考え方は。

答 少子化により児童手当の給付費が減少傾向にある一方、コロナ禍を踏まえ生活保護扶助費を大きく見込んでいるため、扶助費全体としては増加傾向である。また、医療費等は今後の伸びを見込んでいる。本市では、扶助費や必要最低限の人件費、公債費等は財政計画に必要経費として計上しており、普通建設事業費で財源不足の調整をしているが、特定財源が伴うものもあるため、しっかり計画を立て対応していく。

### 分野別計画の指標

問 「行政手続きのオンライン化割合」の目標値をもとに「証明書のコンビニ交付割合」の目標値を見直す考えは。

答 「行政手続きのオンライン化割合」は「手続数」を増やすことを目標としていることに対し、「証明書のコンビニ交付割合」は「交付数」を増やすことを目標としているため、それぞれの指標の達成を目指していきたい。

問 市域からの温室効果ガス排出量の算出方法と指標をわかりやすくする考えは。

答 温室効果ガス排出量を令和12年度に平成25年度比26%削減するという国の目標に合わせ本市も取り組んでいるが、分野別計



財政予測、分野別計画の指標を調査しました

画の目標年度が令和7年度であるため、現状値と令和12年度の目標値の中間の数値を算出した。目標値について伝わりづらい点があるため、指標をパーセンテージで表現するなど検討したい。

問 SDGs宣言における世帯数と事業所数の指標を分ける考えは。また、対象者は。

答 SDGsは市民と事業者、行政が共に取り組む必要があると考えている。市民による宣言数と事業者による宣言数を1つの指標にまとめているが、実績報告の際はそれぞれの件数がわかるように報告したい。また、SDGs宣言制度について、市民団体や学校などさまざまな活動団体が宣言できるよう検討していきたい。

#### 委員の意見

前期基本計画の審議期間が短かったため、後期基本計画や第6次総合振興計画の審議の際には、日程を考慮する必要がある。





## 東京2020オリンピック 聖火リレートーチを展示

当日は、桜ゴールドと呼ばれるトーチの美しい輝きを一目見るため、多くの市民の皆さんが来庁されました。また、県が選出した聖火ランナーの吉田オリガさんも会場を訪れ、伊藤議長、高橋市長と記念撮影を行いました。伊藤議長は「聖火リレーを楽しみにしている。オリンピックによって世界が平和になるよう願っている」とコメントしました。

東京2020オリンピック聖火リレーは、令和3年(2021年)3月25日に福島県からスタートし、本市では7月7日に市内を通過する予定です。



左から伊藤議長、吉田オリガさん、高橋市長  
(撮影のためマスクを外しています)

## 令和3年1月臨時会が 開かれました

令和3年1月臨時会が1月21日に開かれ、市長提出議案「越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定について」を全員一致(退席した議員を除く)により可決しました。

本議案は、令和2年12月定例会の審議結果を受け再度提案されたもので、市長部局の定数を現行の「2320人」から40人増員し、教育委員会については現行の「307人」から3人増員します。本条例は令和3年(2021年)4月1日から施行します。

議案番号 付託委員会 議案名				会派名		議員名		自由民主党越谷市議団		公明党越谷市議団		立憲・市民ネット		日本共産党		刷新クラブ		維新		無所属		賛成	反対	本会議議決結果												
				野口佳司	伊藤治	金井直樹	島田玲子	小林豊代子	大野保司	服部正一	野口和幸	守屋幸	岡野英美	竹内栄治	瀬賀恭子	畑谷茂	久保田茂	細川威	後藤孝江	福田晃	松田典子				山田裕子	清水泉	山田大助	宮川雅之	工藤秀次	大和田哲	松島孝夫	武藤智	浅古高志	野口高明	小林成好	白川秀嗣
市長提出第1号	省略	越谷市職員定数条例の一部を改正する条例制定について		議	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	29	0	可決

凡例：○…賛成 ×…反対 議…議長(議長は採決に加わりません) 退…退席  
会派名の日本共産党は「日本共産党越谷市議団」、刷新クラブは「越谷刷新クラブ」、維新は「日本維新の会」、無は「無所属」の略

＜越谷市議会議員 条例定数＝32人 現員数＝31人＞

QRコードを読み取ると、臨時会の録画映像をご覧ください。



## こしがや市議会からの

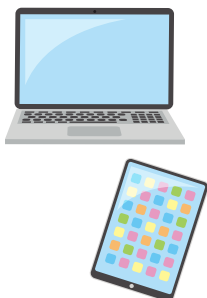
# お知らせ

### 3月定例会の開催予定

令和3年3月定例会は、2月22日(月)から開催する予定です。詳しい会期予定は、決定次第、市議会ホームページでお知らせします。

### 議会中継のご案内

市議会の本会議は、インターネットによる生中継と録画中継



を配信しています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。また、平成29年8月から委員会録画中継を試行的に配信しています。定例会ごとに一つの常任委員会を配信するとともに9月定例会では決算特別委員会、3月定例会では予算特別委員会を配信しています。

### 5月1日号

## 表紙写真を募集します



こしがや市議会だより令和3年(2021年)5月1日号の表紙写真を募集します。

### 募集内容

越谷市に関連する行事、風景、人物、その他季節に合うもの

### 応募規定

1人1回につき2枚まで。  
おおむね3年以内に撮影したもの。(ただし、景観に変化がなければ制限はありません)  
応募資格

越谷市内在住、在勤または在学の方

### 応募期間

令和3年(2021年)4月13日(火)まで

### 応募方法・応募先

応募票に写真を添えて議会事務局(本庁舎4階)まで提出してください。

また、写真をメールで提出していただくこともできます。採用された写真には、応募者(撮影者)の氏名、写真のタイトル、撮影場所を掲載します。なお、応募写真は表紙に合わせ、適宜トリミングや文字の追加等の画像編集を行いますのでご了承ください。

※応募規定など詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

## 編集後記

コロナ禍での12月定例会が無事終了したことに先ずホットしました。リモート会議等が定着してきましたが、反面、巣ごもり生活が続く、会って話す機会が減少することに危惧します。先日、久しぶりに一人暮らしの知人と会い、知人は「話ができてスッキリした」と言って笑顔で別れました。一日も早く気軽に会話のできる生活に戻ることを願います。

議会報専門協議会委員  
小林 豊代子

## 傍聴して一言

本定例会では、25人の傍聴者がありました。いただいた感想から一部要約して紹介します。

■アクリル板があるので、発言者はマスクをはずしてもよいのではないかと。声が聞こえにくい。

■議場のアクリル板や傍聴席の配慮など、いつもとは違うと感じた。

■一般質問の時間が明示されたことを評価する。予定が出ることでより都合をつけやすくなった。

た。

■質疑時間が半分になったというのだが、十分に時間を取りたい議員には、それなりの時間を与えてほしいと思った。

■議事の進行が予定を大幅に早まり、聞きたかった議員の質問等聞くことが出来なかったのは非常に残念だった。

《市議会のICT化に向けた取り組み(パソコン等の利用を試行していること)について》

■積極的にすすめてほしい。記録、記憶のツールとしても活用してもらいたい。



## 市議会 豆知識

市議会の用語や仕組みを解説します。

### ●定例会と臨時会

定例会は定期的に行われる議会のことです。越谷市議会では3月、6月、9月、12月の年4回開催され、条例や予算など、市民生活に重要な事項を審議します。また、臨時会は必要があるときに開催されます。令和2年度(2020年度)は4月、7月、1月に開催しました。

定例会、臨時会では初めに会期(会議を行う期間)が決められます。原則として、その期間中に本会議(市長および市議会議員全員が議場に集まって行う会議)や委員会(本会議での議決前に議案を詳細に審査する会議)を開いて、議案の審議などを行います。